

2023(令和5)年度沖縄県若年性認知症支援推進事業
本人家族交流会 若年性認知症カフェ 報告書

若年性認知症カフェ

目的：若年性認知症カフェ内で、ご本人と介護家族の交流を深め、孤立しやすい若年性認知症のご本人と介護家族のネットワークづくりを促す。

当カフェの特性

- ・ 孤立する県内の当事者及びその支援者にピアカウンセリングの場を提供する。
就労型活動自助グループの活動の場として提供し、当日初めて参加される当事者とその家族との交流を、自助グループの方に積極的に行っていただけるよう依頼している。
- ・ 経験と技能を活かす場をめざす。交流会の場も活動の場として提供し、それぞれの活躍の場を増やすよう支援する。例：ギターや英会話などそれぞれの特技を活かした教室の開催等
- ・ カフェ内で当事者の意見を活発に頂く。施策へ反映されるよう、意見をまとめる。

1. 日時：2023年12月16日(土) 13時～15時30分 定員各15～20名

【会場】 新オレンジサポート室（宜野湾市普天間1-9-3）

2. 本日のプログラム クリスマス会（近況報告）

3. 参加者数 14人（内訳：当事者4名、家族8名、専門職2名）専門職サポート含む

4. 当日の様子

今月の若年性認知症カフェは、12月でもありクリスマス会を開催しました。卓上に飾るツリーと壁掛けリースも参加者が持参してくれて華やかなクリスマス会となりました。クリスマスカードを好きなデザインやシール・好きな色で作成出来る材料を準備しました。出来上がったクリスマスカードはそれぞれ個性的で、素敵な仕上がりになっていました。参加者は一人一つ500円以下のプレゼント持参して頂き、「受け取る誰かのためにプレゼントを考える・選ぶ」あみだくじで「何が当たるのかな？」というワクワク感も味わいながら、皆さん参加されていました（プレゼント代金は参加者にアンケートを取り、値段を決定しました）。

5. 所感

先月バーベキュー会でトランペット生演奏をして頂いた当事者が今回も演奏を快く引き受けて頂き、クリスマス曲を披露して頂きました。人前で演奏する、練習の成果を披露する場所というのもご本人にとっては大切な一歩であり、モチベーションや達成感に繋がると強く感じました。今回のスイーツは小豆のケーキをお土産に準備しました（写真を撮影出来ず）♪



★次回予定：2024年1月20日(土) 以上